

クオッカとセルフィー

たくさんのクオッカに出会うことのできる唯一の島、ロットネスト島。本誌読者モデルの矢島優さんにセルフィーの撮り方を参考にして、クオッカと一緒にセルフィーを実践してもらいました！



P9のセルフィーを撮る時のコツを紹介してくれた読者モデルがクオッカとセルフィーに挑戦します！

矢島 優(やじま ゆう)さん(23歳)

クオッカとセルフィーなら



『世界一幸せな動物』として脚光を浴びたクオッカ。その理由は、正面からではなく下からのアングルだと、さらに口元が笑っているように見えるからです。口角がキュッと上がっているチャームィな顔とのセルフィーは、クオッカの顔を下から見上げるように撮影してみましょう。

クオッカとセルフィーの注意事項

クオッカは、IUCN (International Union for Conservation of Nature) が定める絶滅危惧種 (P11 と P21 参照) に指定されている生物のため保護の対象となっている動物です。触れたり、エサを与えないようにしましょう。クオッカに人間の食べ物や水を与えると、脱水症状や栄養失調など危険な病気を引き起こすほか、死に至らせる可能性もあります。ロットネスト島の一部のクオッカは、人間に慣れて食べ物求めて近づいて来ることもあるかもしれませんが、決して与えないようにしましょう。

参考資料元: Rottneest Island Authority

正面下から撮影



動物の後ろにしゃがみます。手を伸ばして撮影者の顔を動物に近づけながら撮影します。

左上から撮影



動物の近くに座り、スマートフォンを持った状態で、腕を伸ばして上から撮影します。

正面下から撮影



動物と同じ目線になるように膝をつきます。動物が画面に入りやすいようにスマートフォンを横にして撮影します。

右上から撮影



動物に徐々に近づき、右上に構えたスマートフォンを見上げるようにして撮影します。